

令和 6年 2月 13日

報道機関 各位

富山大学 芸術文化学部 特別プログラム
リンカーズから学ぶ芸術経営学Ⅴ

本プロジェクトは、富山大学芸術文化学部が主催するアートマネジメント人材育成プログラム「ハッカーズから学ぶ芸術経営学」の一環として実施するもので、文化芸術と社会を繋げる役割を担う『つなぎ手(Linker)』に焦点を当てます。既存の制度に問題意識を持ち、打破すべく実行している彼ら(＝リンカーズ)の独自の実践と方法論を学び、これからのアートマネジメント(芸術経営学)のあり方について考えます。

今回のリンカーは、富山県砺波市の散居村風景に佇む日本家屋を改装した私設のアートスペース・ギャラリー無量を運営する小西信英氏。本講座では同ギャラリーのユニークな取り組みや考え方から、民間主導による芸術経営の可能性を探ります。

つきましては本イベントに関して、取材・報道方宜しくお願い申し上げます。

記

特別講座「地方の私設ギャラリー × キュレーションの可能性」(定員:10名)

日時 | 令和6年2月15日(木) 15:00—17:00

プログラム: 第1部 15:00—16:00

講演「ギャラリー無量のつくり方」

第2部 16:00—17:00

座談会「限界キュレーション」

場所 | ギャラリー無量(〒932-0315 富山県砺波市庄川町示野 233)

参加費 | 無料(要事前予約)

登壇者 | 小西 信英 氏(ギャラリー無量 代表)

[参加方法]

参加を希望される方は、下記フォームよりお申し込みください。

申込フォーム(<https://forms.gle/QYHmAhhNYvV9fMfSe7>)

* 定員に達し次第受付を締め切ります。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学芸術文化学部「ハッカーズから学ぶ芸術経営学」事務局

TEL : 0766-25-9111 (9:00-17:00) Email : arthack@tad.u-toyama.ac.jp

富山大学 芸術文化学部 特別プログラム

リンカーズから学ぶ 芸術経営学



Art Management Learning from Linkers

人・モノ・情報・場・歴史など、さまざまな要素を整理し繋ぎ合わせ翻訳することで、社会に新しい価値や見方を提示する「つなぎ手（Linker）」。
彼ら（リンカーズ）の実践から、これからのアートマネジメント（芸術経営学）のあり方を学びます。



ギャラリー無量外観



ギャラリー無量代表
小西 信英
Shinei Konishi

特別講座

「地方の私設ギャラリー×キュレーションの可能性」

2024年2月15日（木）15:00-17:00

場 所 | ギャラリー無量

〒932-0315 富山県砺波市庄川町示野 233

参加費 | 無料（定員 10 名）

* 要事前予約。下部に記載の参加申込フォームより
お申し込みください。

プログラム |

第1部 15:00-16:00

講演「ギャラリー無量のつくり方」

第2部 16:00-17:00

座談会「限界キュレーション」

参加申込フォーム

<https://forms.gle/QYHmAhNYvV9fMfSe7>



「ハッカーズから学ぶ芸術経営学」特設サイト
<http://www3.u-toyama.ac.jp/arthack/>



富山大学 芸術文化学部 特別プログラム
リンカーズから学ぶ
芸術経営学 V
Art Management Learning from Linkers

V

特別講座

「地方の私設ギャラリー×キュレーションの可能性」

2024年2月15日(木) 15:00-17:00

場 所 | ギャラリー無量

〒932-0315 富山県砺波市庄川町示野 233

参加費 | 無料 (定員 10 名)

*要事前予約。下部に記載の参加申込フォーム
よりお申し込みください。

プログラム |

第1部 15:00-16:00

講演「ギャラリー無量の作り方」

第2部 16:00-17:00

座談会「限界キュレーション」

富山県砺波市の散居村風景に佇む日本家屋を改装した私設のアートスペース・ギャラリー無量。同ギャラリーは、実験的な現代美術の企画展を多数開催する他、近年では、外部キュレーターと連携した企画展や、キュレーション企画公募プログラムの実施など、キュレーションの可能性を探究する取り組みを実践し、地方のアートシーンに新たな視点をもたらしています。また、都市部から離れた立地、マーケットや補助金に頼らない経営スタイルなど、独自のギャラリー運営を実践しています。本講座では、同ギャラリーのユニークな取り組みや考え方から、民間主導による芸術経営の可能性を探ります。



「越後正志 抜け穴」2017年 (キュレーター: 齋田めろろ)
写真: 柳原良平



「A STEP AWAY FROM THEM」2021年 (キュレーター: 松江李穂)
写真: ギャラリー無量



「山本優美 問-あわい-を語る」2018年 (キュレーター: 尺戸智佳子)
写真: 柳原良平



「記憶をほどく、編みなおす」2023年 (キュレーター: 清水冨)
写真: 中井繪

参加方法

参加を希望される方は、右のフォームより
お申し込みください。

*各講座定員に達し次第受付を締め切ります。

参加申込フォーム

<https://forms.gle/QYHmAHnYv9fMfSe7>



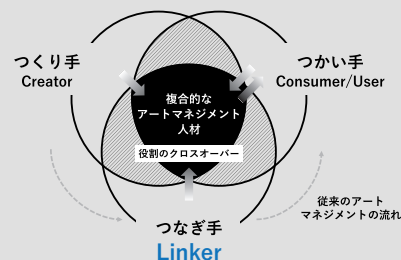
ギャラリー無量代表

小西 信英

Konishi Shinei

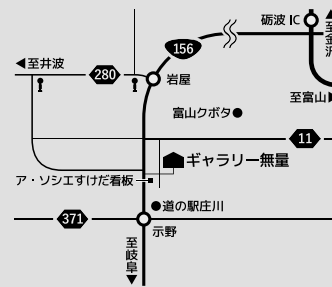
1950年富山県生まれ。アーティスト、画家。1974年より、県内の公立小学校・中学校美術教員を歴任。2013年より、富山県砺波市の散居村風景に佇む自宅古民家を改装し、ギャラリー運営を開始。以来、若手アーティストの活動を紹介する企画展を多数開催。近年は、外部キュレーターと連携した企画展を開催するなど、キュレーションの可能性に着目した取り組みを多数行っている。2020年より、キュレーション企画の公募プログラムを定期開催するなど、若手キュレーターの支援にも力を入れている。

事業概要



本プロジェクトは、富山大学芸術文化学部が主催するアートマネジメント人材育成プログラム「ハッカーズから学ぶ芸術経営学」の一環として実施するもので、文化芸術と社会を繋げる役割を担う『つなぎ手 (Linker)』に焦点を当てます。既存の制度に問題意識を持ち、打破すべく実行している彼ら (=リンカーズ) の独自の実践と方法論を学び、これからのアートマネジメント (芸術経営学) のあり方について考えます。

アクセス



●電車、バスをご利用の方 [高岡駅/砺波駅より] 加越能バス・庄川町線庄川町行きバス、「坪野」下車、徒歩13分 (1km) ●自動車をご利用の方 [北陸自動車道] 砺波ICから約10分 (6.5km) ●駐車場 無料

お問い合わせ |
富山大学芸術文化学部「ハッカーズから学ぶ芸術経営学」事務局
〒933-8588 富山県高岡市二上町180
TEL: 0766-25-9111 (9:00-17:00)
MAIL: arthack@tad.u-toyama.ac.jp

Google Map



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。